

## いつまでも昆虫少年

ハチやアリとつきあい始めてから、もう60年以上になる。子供の頃はバッタやトンボ、カブトムシやクワガタなど、友だちとの遊びの中で虫とのつきあいがあった。その友だちが大人になるとともに虫とのつきあいを止めていくなか、なぜか、私だけは新しくハチやアリの不思議な世界を見つけ出して、幸か不幸か、そのなかにのめり込んでいった。中学生から高校生のときに岩波文庫のファール昆虫記を読んで、ハチの生態と本能の不思議に感動し、好奇心をかきたてられた。

下の写真は、これまでに集めたハチとアリの標本の一部で、その全数は数えたことがないが、今も毎年、増え続けている。もっとも古いものは、中学2年生の1959年に採集したものが数点ある。



### [ 日本技術士会岐阜支部 会報の情報連絡先 ]

〒509-0108 各務原市須衛町1-179-1 テクノプラザ5F  
TEL : 0583-79-0580 FAX : 0583-85-4316 Email : gcea9901@ybb.ne.jp

# 日本技術士会 岐阜支部 会報

2021. 9. 21

これまでの採集場所を赤点で示したものが下の世界地図だ。出張や旅行の際はいつも折りたたみ式の捕虫網をスーツケースにしのばせて時間があれば採集していた。特に仕事の関係で駐在していたアメリカとブラジルでは多くの土地を訪れた。ロンドン、パリ、ニューヨークなどの大都会でも植え込みや花壇さえあればハチやアリはどこにでもいる。大都会では人目が多く、いい年をして捕虫網を振るにはさすがに気が引けるので、ビニール袋などを使って素手で捕まえていた。



アメリカ、アリゾナ州フェニックスにて



中国、南京市の夫子廟にて

技術士会と同じように、虫を介して多くの方たちと知り合いになった。現在、次のような同好会に所属して虫談義や採集会を楽しんでいる。名古屋昆虫同好会(年会費 6000 円)、岐阜昆虫分布研究会(年会費 3000 円)、日本蜂類同好会、西日本蜂類研究会。

## 〔 日本技術士会岐阜支部 会報の情報連絡先 〕

〒509-0108 各務原市須衛町1-179-1 テクノプラザ5F  
TEL : 0583-79-0580 FAX : 0583-85-4316 Email : gcea9901@ybb.ne.jp

## 日本技術士会 岐阜支部 会報

---

2021. 9. 21

採集で野外を歩いている時や標本を整理している時に、ときどき、ぼんやりと、ある疑問にとりつかれる。なぜ、これほど多様な種類が必要なのか。なぜ、これほど多様な生態が必要なのか。どのようにして、こうなったのか。この種が存在しなかったらどうなるのか。ところで、われわれ人類は何なのか。

昆虫少年から昆虫青年、昆虫中年を経て、今や後期高齢者の昆虫老人になったが、今でも時間がみつけては捕虫網を片手に野山を歩き回っている。その時だけは、無心に虫を追う好奇心あふれる昆虫少年に戻っている。

---

[ 日本技術士会岐阜支部 会報の情報連絡先 ]

〒509-0108 各務原市須衛町1-179-1 テクノプラザ5F  
TEL : 0583-79-0580 FAX : 0583-85-4316 Email : gcea9901@ybb.ne.jp